

今日、4月8日はお釈迦様の誕生日で多くの寺院で「花まつり」が行われたことと思います。私の地元、中山法華経寺においても写真のように行われました。

大仏像の前に飾られた花御堂の中で釈迦が右手は天を指し、左手は地を指して「天上天下唯我独尊」と言ったとか。写真では右手が花に隠れてしまったのが残念。

シニアクラブ便り4月号にも記載しましたが、あれはネットから引用したもので、今回地元で初めて見てきました。大仏と花御堂の中の釈迦の顔が似ているのは当然でしょうが、大仏の顔の方がハンサムですね。

桜は満開を過ぎて境内には花びらが敷き詰められたようなところもあるが、まだ花見はできる感じです。式典が終わった後、係りの人が空になった大きなヤカンをいくつもぶら下げてかたづけを行っていました。たっぶり甘茶が掛けられたことでしょう。

今年も元気に過ごせるように。コロナ退散を祈願しました。



【左】釈迦如来坐像  
享保4年(1719)建立  
総高4.52m 像高3.45m

【下】花御堂の中の釈迦  
背丈15cm(私の推測)

